

## 神戸市災害時物資円滑供給に関する検討会について

### 1. 目的

熊本地震等での課題を踏まえ、民間事業者の参画のもと、物資調達と輸配送の両面から大規模災害時における緊急物資供給の円滑化を目指す。

### 2. 方法

- ・有識者及び関係事業者の参加する検討会を設置し、平成 29 年度、年 4 回の検討会を行う。

### 3. 内容

#### (1) 緊急物資搬送体制の現状と課題の整理

- ・神戸市における災害時の緊急物資輸送体制、オペレーション、物資拠点の検証
- ・国、関西広域連合、兵庫県の緊急物資輸送体制の整理
- ・行政と民間（民間事業者、ボランティア等）の役割分担の検討
- ・市災害対策本部と区災害対策本部、関係部署、避難所などの市内部の役割分担、体制の検討

#### (2) 効果的な支援物資物流システムの検討

- ・備蓄物資の配分・輸送方法の検討
- ・神戸市外や民間事業者からの調達物資について、物資拠点から避難所までの物資の流れの検討・整理
- ・情報集約、伝達方法の検討
- ・輸送手段（特にラスト・ワン・マイルの輸送手段）の検討
- ・在宅被災者への物資供給体制の検討

#### (3) 物資拠点の運営方法の検討

- ・モデル的マニュアルの作成を行う物資拠点の検討・選定（既計画拠点又は新しい拠点）
- ・物資拠点での在庫管理や物資拠点のレイアウトの検討

#### (4) 民間事業者との災害時協定の検討

- ・資機材、人材、輸送手段等の体制検討
- ・現在締結している各種協定の内容確認、内容の見直しの検討、新たな協定締結の必要性の検討

#### 4 今年度のスケジュール

検討会	時期	検討概要
第1回	9月13日（月）	<ul style="list-style-type: none"> <li>緊急物資供給体制の現状と課題（現在のオペレーション、物資拠点の検証）</li> <li>国、関西広域連合、兵庫県の緊急物資搬送体制の確認</li> <li>市、民間事業者等の役割分担及び体制の検討</li> </ul>
第2回	10月12日（木）	<ul style="list-style-type: none"> <li>モデル的マニュアル策定の対象となる物資拠点の選定</li> <li>全体オペレーションの体制検討（情報伝達方法、備蓄物資の配分・輸送方法）</li> <li>物資拠点における具体的検討事項の整理（在庫管理方法や拠点内レイアウトの検討）</li> </ul>
第3回	11月14日（火）	<ul style="list-style-type: none"> <li>民間事業者との災害時協定の具体的な運用の検討（資機材、人材、輸送手段等の体制検討）</li> <li>在宅被災者への物資供給体制の検討</li> </ul>
集積・配送拠点 現地確認会	12月8日（金）	<ul style="list-style-type: none"> <li>グリーンアリーナ神戸での車両導線や物資の搬入、搬出について、物流事業者を中心に現地確認し意見を集約。</li> </ul>
第4回	2月9日（金）	「神戸市災害時物資供給マニュアル」 ver1策定予定



図 災害時における物資供給の流れ

## 5 検討会委員

有識者 1 名、流通事業者 4 名、物流事業者 7 名、関係行政機関 4 名、神戸市 8 名で構成

表 災害時物資円滑供給検討会 委員名簿

	所 属	役 職	委員名	
有識者	人と防災未来センター	研究主幹	宇田川 真之	
流通業	イオンリテール株式会社 近畿・北陸カンパニー	リスク・防災担当	森垣 正彦	
	生活協同組合コープこうべ	ネットワーク推進 統括	政平 浩一	
	日本フランチャイズチェーン協会	安全対策委員長	吉田 浩一	
	NPO 法人コメリ災害対策センター	常務理事	古澤 通規	
物流業	赤帽兵庫県軽自動車運送協同組合	理事長	神宮 覚	
	佐川急便株式会社 神戸営業所	所長	松本 直樹	
	日本通運株式会社 神戸支店	業務課長	山内 伸宏	
	兵庫県港運協会	専務理事	稲田 重彦	
	兵庫県倉庫協会	専務理事	笹倉 雅彦	
	兵庫県トラック協会	業務部長	藤城 秀夫	
	ヤマト運輸株式会社	安全推進課長	高井 道雄	
国	国土交通省 近畿運輸局	交通政策部 環境・物流課長	足利 剛	
	国土交通省 神戸運輸監理部	総務企画部 物流施設対策官	稲垣 稔	
府・県	関西広域連合 広域防災局	広域企画課長	前阪 一彰	
県	兵庫県企画県民部 災害対策局	災害対策課長	小野山 正	
市	北区役所	総務課長	樋口 英治	
		須磨区役所	総務課長	小林 史明
	事務局	経済観光局	経済政策課長	習田 嘉章
		危機管理室	室長	鍵本 敦
			総務担当課長	藤重 敏郎
			危機対応担当課長	星野 誠治
			防災体制整備 担当課長	小塚 満幹
			計画担当課長	清水 陽

(50 音順 敬称略)

## 6 今後の取組み

- ・ 策定したマニュアルの実効性確認のための図上及び実動訓練を予定
- ・ 港湾、空港を活用した災害時物資円滑供給化に向けた検討を予定

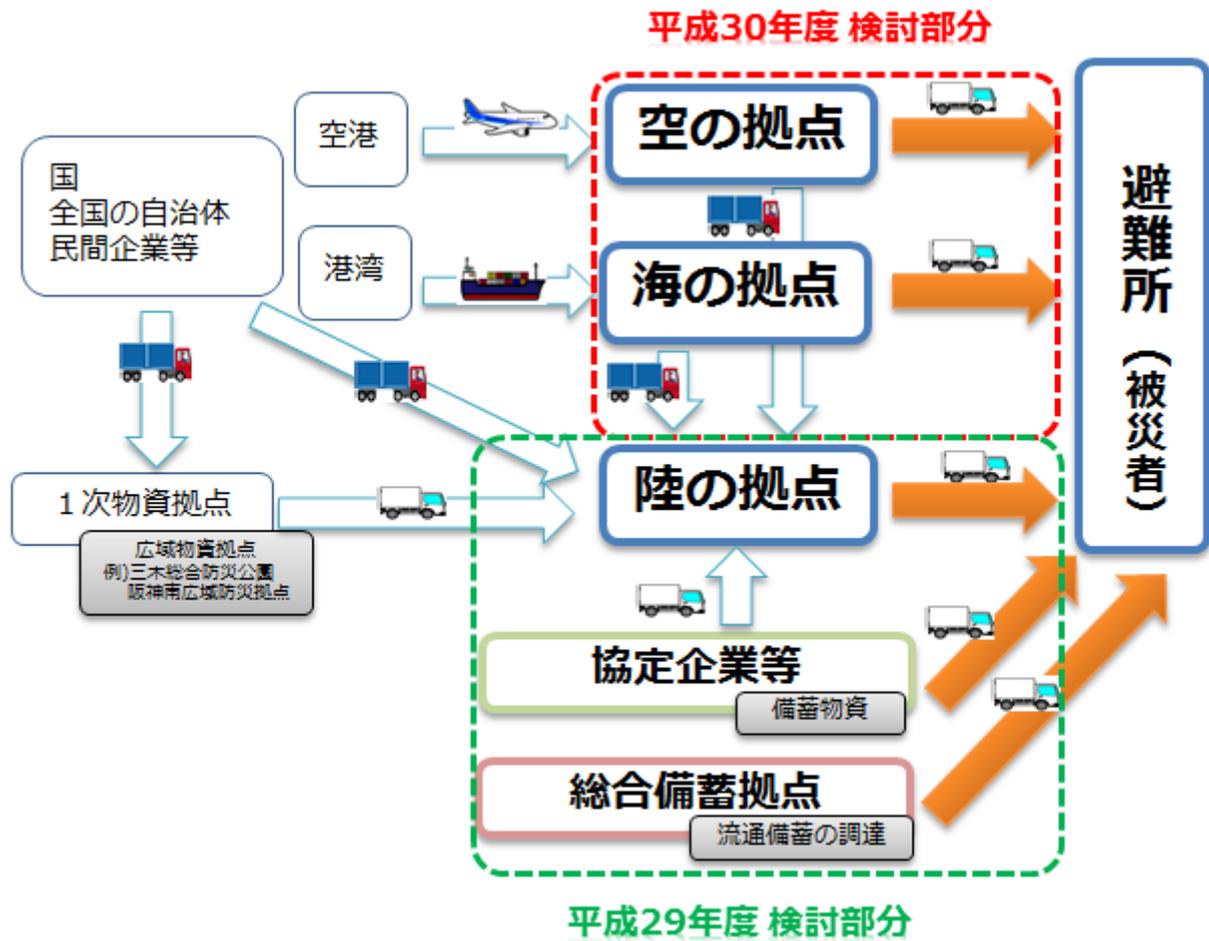


図 港湾・空港を活用した災害時物資円滑供給化に向けた検討